広報れいほく

REIHOKU

人が輝き 地域が輝く まちづくり



重い俵もなんのその！

防災・行政情報配信
システム　れいほく
よかナビ

App Store からダウンロード
Google Play で手に入れよう

アプリの設定はお済みですか？

2026
October
10
vol.754

令和８（２０２６）年10月21日発行［毎月21日発行］

特集

人と地域の出会いがひらく 苓北町の新しい可能性

～暮らし方の選択肢が広がるからこその新たなカタチ～

「この町で、これからも暮らし続けたい」「いつか、この町で暮らしてみたい」――。そんな思いをかなえるため、町では、移住定住の促進に取り組んでいます。

人口減少や少子高齢化、空き家の増加など、地域を取り巻く環境が変化する中、町の暮らしを次の世代につないでいくには、地域と継続的に関わる関係人口や、町を訪れる交流人口を増やすことも、地域の活力に不可欠です。

さらに、近年注目されている「二地域居住」について、苓北町では令和8年3月に「苓北町特定居住促進計画」を策定しました。

今回は、移住定住の促進をはじめ、関係人口や交流人口の拡大に向けた「保育園留学」の推進などの町の新たな取り組みを特集します。



苓北町における人口の推移（単位：人）

（人口の数値は住民基本台帳に基づくもの［各年3月31日時点］）

苓北町特定居住促進計画って何？

役場んもん、教えて！



移住だけではない、訪れる人や関わる人とのつながりを、地域の力に！

町では、少子高齢化や人口減少の進行に伴い、地域活動の担い手不足や、将来の地域づくりを担う人材の確保が課題となっています。一方で、苓北町の豊かな自然環境や農業・漁業、歴史・文化、地域に受け継がれてきた暮らしの知恵など、次の世代に引き継ぐべき地域資源が多くあります。

このような状況の中、これまで進めてきた「移住定住の促進」に加え、町外から人を呼び込むことだけを目的とするのではなく、町外から訪れる人や町にゆかりのある人との関わりを通じて、新たな活動や協働に踏み出すきっかけをつくることが重要であると考えました。今回策定した「苓北町特定居住促進計画」は、そのための基本的な考え方と取り組みの方向性を示すものです。



企画政策課
課長補佐　吉村 俊彦

住むだけじゃない、関わる町へ 苓北町の新しい地域づくり

本計画では、いわゆる二地域居住など、町外に生活の拠点を持ちながら、一定期間、苓北町に滞在し、地域と関わりを持つことを「特定居住」として捉えています。

大切なのは、単に苓北町に移住してもらうことではありません。地域活動への参加や、農産物や海産物などの自然環境を生かした教育・体験活動への関わりなどを通じて、地域づくりに参加する町外の方と、町民の皆さんとの継続的なつながりを育てることです。本計画においても、滞在や交流の拠点となる施設の整備、空き家・空き施設の活用、交通資源を生かした広域連携などを進める方向を併せてお示ししています。

また、子育て世帯が一定期間町内に滞在し、子どもが町内保育園に通う、「教育」と「滞在」を組み合わせた取り組みである「保育園留学」も、教育を通じた関係人口や二地域居住の創出につながる取り組みとして位置付けています。

新たな出会いや地域との関わりが生まれれば、再び訪れる、町を応援する、仕事や生活の一部を町とつなげるなど、さまざまな関係が育つ可能性があります。「移住定住」は、住所を移すことだけではありません。何度も訪れる人、地域の活動に関わる人、町の魅力を発信する人など、多様な関わり方を含めて、地域との継続的なつながりをつくることが大切です。

苓北町特定居住推進計画の概要

具体的な内容は こちら！➡

1 二地域居住とは？

都市部などに生活の拠点を持ちながら、苓北町にも生活・活動の拠点を持ち、行き来しながら暮らすことです。

例えば…

- 平日は都市部で仕事
- 休日や休暇は苓北町で過ごす
- テレワークなどで苓北町に滞在しながら仕事
- 地域の人と交流・活動
- 苓北町との継続的なつながりをつくる

2 計画の目的

人口減少や地域活力の低下、空き家・空き施設の増加などの課題を踏まえ、「苓北町に住んでいる人」+「町外から継続的に関わる人」という新しい人の流れをつくります。

目指すこと

- 関係人口の創出
- 交流人口の拡大
- 移住・定住の促進
- 地域の活性化
- 空き家・空き施設の有効活用

3 苓北町が取り組むこと

二地域居住を受け入れるための環境づくりや、地域とのつながりを生み出す取り組みを進めます。

住まい・滞在
- 空き家・空き施設の活用
- 滞在できる環境づくり
- 受け入れ拠点の整備

仕事・テレワーク
- テレワークなどの働き方への対応
- 仕事をしながら滞在できる環境づくり

交流・地域参加
- 地域住民との交流
- 地域活動への参加
- 短期滞在、保育園留学 など

情報発信・相談
- 二地域居住の情報発信
- 苓北町の暮らしの魅力発信
- 希望者への相談・情報提供

4 期待される効果

関係人口の創出	交流人口の増加	地域経済の活性化	移住・定住の促進	持続可能な地域づくり
苓北町とつながる人が増える	何度も訪れる人が増える	地域の仕事や消費が生まれる	暮らし続ける人が増える	地域の魅力が高まる

「この町で、これからも暮らし続けたい」「いつか、この町で暮らしてみたい」と思える町を目指し、移住定住の促進や関係人口・交流人口の拡大に力を入れている苓北町。皆さんは、町の支援策をご存じですか。
今回、地域おこし協力隊や移住されたご家族に話を聞きました。

ご存じですか？
まちが取り組む移住定住支援



＼地域の空き家を生かす、移住促進の現場／



地域おこし協力隊
中野 宏一郎

私が地域おこし協力隊に着任して以来、移住希望者の受け皿となる「住まい」の確保に最優先で取り組んできました。特に、空き家バンクの推進に関しては、固定資産税の納税通知書に、空き家バンクの募集チラシを同封し周知を図ると共に、空き家所有者の皆さまへ個別にお話をさせていただきました。その結果、令和7年度の相談件数は44件で前年の倍以上となり、新規登録数も12件と大幅に増加しました。また、私の着任以降これまでに累計7件の空き家物件が成約（賃貸借契約または売買契約が完了）しており、着実な移住者の受け入れにつながっています。

また、移住を検討する方々が利用する「お試し住宅」の環境改善にも力を入れています。Wi-Fiの設置やエアコンの新設など、利用者が快適に滞在できるようにしました。さらに、周辺のスーパーや飲食店などを紹介する「お試し住宅の手引き」を作成し、滞在者の利便性向上を図ったほか、利用者のご家族が地元の方々と交流する「移住体験プログラム」を企画・実施しました。

こうした受け入れ体制の整備と並行して、町外に向けたプロモーション活動や継続的な情報発信にも力を入れています。大阪・東京・福岡などの都市部で開催される「移住フェア」などでは、苓北町の魅力を疑似体験できる「VR映像」を活用して、効果的な呼び込みを行いました。

また、先輩移住者の声や子育て支援制度などの暮らしの情報をまとめた移住パンフレットを作成するなど、苓北町の魅力を全国へ届けています。

現在、苓北町での暮らしに魅力を感じ、移住を希望される方からの相談が増えています。しかし、その受け皿となる「紹介できる空き家」がまだまだ不足しているのが現状です。町内に使われていない住宅をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひ、空き家バンクへの登録をご検討ください。大切な思い出の詰まったご自宅を、苓北町で新たな暮らしを始めたい人へつなぐお手伝いをさせていただきます。

ぜひ、お気軽にご相談ください。



移住フェアで町職員と共に
町の魅力を説明する中野隊員

町の移住定住支援をご紹介します！

空き家バンク制度

住まい探しを支援する制度として、町外からの移住・定住を希望する人を対象に「空き家バンク制度」を設けています。

町内の空き家情報を提供し、空き家を活用した住まい探しを支援する制度です。

相談事例集

こんな空き家は登録できる？



ケース❶
名義変更をしていない古い実家の場合

Q. 名義が親のままになっている実家を登録できますか。

A. 相続登記が完了していない場合は、原則として登録できません。空き家バンクに登録できるのは、相談者ご本人が登記名義人であるか、あるいは相続登記が完了している物件に限られます。

ケース❷
立地環境や災害リスクに関する制限

Q. どんな空き家でも登録できますか。

A. 安全上の観点から、一部制限があります。物件が「土砂災害特別警戒区域（いわゆる「レッドゾーン」）」に該当する場合、原則として空き家バンクへの登録は認められません。事前にお宅の状態を確認することもできますので、お気軽にご相談ください。

＼ことし移住されたご家族に話を聞きました！／



子どもたちの後押しで 決めた苓北町への移住

久保さんご家族
（悟さん、優香子さん、長女：朝陽（あさひ）さん、
長男：陽太朗（ようたろう）くん、次男：陽秋（はるあき）くん、）

もともと天草での暮らしにとても関心があり、家族旅行で苓北町を訪れた際の思い出も重なって、いつか自然の豊かな場所で暮らしたいという思いが強くなりました。それでも、私たち親の立場としては、子どもたちの生活環境を変えることに対してとても不安がありました。しかし、子どもたちが「苓北町に住んでみたい！」と後押ししてくれたこともあり、今回、長女が中学生に上がるタイミングに合わせ、苓北町への移住を決めました。

苓北町での生活は、たくさんの方々の温かさに包まれながら、とても充実しています。子どもたちはもともと海が大好きなので、富岡海水浴場で魚や貝を取るなど、自然の中でさまざまな体験をしています。地域の皆さんも温かく声をかけてくださり、食べ物や飲み物を届けてくださることもあり、地域の温かさをとても感じています。

また、学校や保育園では、先生方が子どもたちに丁寧に関わってくださっています。子どもたちを見ていると、以前より明るく、おおらかになったように感じます。また、親自身も以前より、肩の力を抜いて暮らせるようになった気がします。

これからは、これまで地域の皆さんに支えていただいた分、自分たちも地域の役に立てるようになりたいと考えています。魅力ある苓北町の温かみに触れながら、これからも家族でたくさんの思い出を作っていきたいです。

お試し住宅

苓北町へ移住を検討している人に対し、苓北町の風土や日常生活を体験していただくための施設として「苓北町お試し住宅」を整備しています。

▼**場所**　苓北町坂瀬川2450番地
▼**利用期間**　2日～20日間
▼**賃借料**
①初日～5日目まで：5,000円
②6日～20日まで：①の賃借料に1日あたり1,000円ずつが加算されます。

空き家活用支援事業補助金

空き家バンクを利用して賃貸契約または売買契約を締結した人が補修工事を行う場合、対象工事費が10万円以上の場合、補助対象工事費の2分の1に相当する額を補助します。補助額は世帯員1人あたり20万円を限度とし、交付額の上限は100万円となります。

住宅建設補助金・IJUターン者対象支援

町が販売する宅地を購入して住宅を建築した場合には、要件に応じて最高100万円を助成します。また、九州外から苓北町へ移住した人を対象に、申請手続き後から1年間、電気料金が5%割引となります。

詳しくは、**企画政策課（☎35-3334）**へお気軽にお問い合わせください



「保育園留学」という新しい地域とのつながり方



「保育園留学」とはなんぞや？



子どもが町で過ごし、親子で暮らしを体験する

全国的に少子高齢化や人口減少が進む中で、苓北町への移住者を増やしていくことは決して容易ではありません。しかし、そのような中でも全国各地で、子育て世帯の減少や地域の担い手不足、保育環境を将来にわたって維持していくことが課題となっています。

一方で、子育て世帯の中には、自然豊かな環境で子どもを育てたい、地域の人と交流しながら暮らしてみたい、普段とは異なる場所で親子の時間を過ごしたいと考える人もいます。こうした思いに応える取り組みの一つが、「保育園留学」です。

「保育園留学」は、親子が一定期間、地域に滞在し、子どもが滞在先の保育園に通いながら、その土地の日常を体験する取り組みです。観光地を訪れるだけではなく、保育園での生活や地域の人との交流を通じて、親子で町の暮らしを感じることができます。



子育て環境の違いを生かす

苓北町には、豊かな自然、長い歴史、地域に受け継がれてきた文化、人と人とのつながりがあります。

町を訪れた親子は、保育園での生活だけでなく、滞在中のさまざまな場面で苓北町の魅力に触れることができます。季節の風景を楽しむことはもちろん、地元の「食」に親しむことや、町の歴史や文化に触れること、地域の人と会話を交わすこと――。一つ一つの体験が、親子にとって忘れられない思い出になります。

町民の皆さんにとっても、町外から訪れたご家族との交流は、苓北町の魅力を改めて見つめる機会にもつながります。

住む環境による子育て環境の違いを体験しながら、普段の暮らしの中にある自然や文化、人の温かさは、訪れる人の目を通して、町の新たな魅力や「特別なもの」として記憶に残るかもしれません。

「保育園留学」の主な流れ

すてっぷ1

情報を集めて、留学先を見つける！

留学先の生活環境や保育園などを確認し、留学先（行きたい地域）を選ぶ。



↓

すてっぷ2

留学先への申し込み・手続き

保育園留学の専用サイトから保育園留学を申し込む。



専用サイト

→

すてっぷ3

オンラインによる事前面談

町が連携する株式会社キッチハイクの担当者や受け入れを行う保育園の保育士などと面談し、アレルギーがないかなどの確認を事前に行います。



↓

すてっぷ4

留学先に行く

苓北町内で実際に暮らしを体験します。





町と㈱キッチハイクが包括連携協定を締結

町と保育園留学によるまちづくり事業を立ち上げている株式会社キッチハイク（本社：北海道厚沢部町）は、保育園留学を核とした都市部との二地域居住を推進することに関する包括連携協定を本年締結しました。

本協定には、保育園留学を軸とした二地域居住の推進や、滞在型関係人口の創出に取り組むことなどが盛り込まれており、本協定締結を契機に町のさらなる地域活性化が期待されています。

現在、本協定に基づく保育園留学の取り組みにより**本年６組（９月30日時点）のご家族**が、苓北町での暮らしを体験しています。



協定を締結した川上取締役CRROと山﨑町長



子どもが〝子どもらしく〟過ごせる場所になりました

太田さんご家族

（朱音さん、陽葵（ひなた）くん［5歳］）

私は夫婦ともにリモートワークで生活しています。当初は福岡への移住も考えていましたが、関東に実家があるため、断念しました。そんな中で見つけたのが、この「保育園留学」という仕組みでした。

現在通っている幼稚園では、勉強やイベントの準備などでスケジュールが過密になっており、子どもがのびのびと過ごす時間が不足していると感じていました。また、都市部では習い事や早期教育が盛んで、子どもらしさが失われつつあるのではないかという疑問もありました。そこで、海や豊かな自然に囲まれた環境で、子どもが自由に過ごせる機会を求め、苓北町を選びました。

苓北町での生活では、9時から17時まで仕事に集中し、その後、日が長いうちに子どもと海で遊ぶという、都市部ではできない暮らしを実現でき、とても満足しています。子どもが毎朝、「今日は何があるのかな」と楽しみにしていたことが印象に残っています。保育園では、先生方が子どもたち一人一人をしっかり見てくださり、安心して預けることができました。日々の活動について詳しく報告してくださったこともありがたかったです。

今回の滞在には、「子どもが子どもらしくいられる」という点で、とても満足ですし、自然の中で穏やかに過ごす経験は、とても価値があるものとなりました。

今後も、夏休みなどを利用して、苓北町を訪れたいと思っています。



「保育園留学」での生活で、娘の成長が見れました

伊勢谷さんご家族

（亜耶子さん、笑未（えいみ）ちゃん［3歳］）

私は、普段は東京都渋谷区で生活しています。将来的には海外移住を考えており、子どもが現在の生活圏から離れた環境にどの程度順応できるのかを見てみたいと思ったこと、また、新しい環境や人間関係の中で、自分から関係性を築いていく経験をしてほしいと思ったことから、今回「保育園留学」を選びました。

子どもが「海や川で遊びたい」と希望しており、1週間滞在でき、料理なども提供していただけるホテルに滞在できることに魅力を感じ、苓北町での滞在を決めました。

実際の生活は、親の心配とは裏腹に、娘が登園初日からすぐに環境に溶け込み、ほかの園児たちと虫取りを始めていました。新しい場所でも自然に友達と関わる姿を見て、娘の成長を感じました。保育園で新しいことができるようになると、誇らしげに私に見せてくれました。こうした成功体験が娘の自信になったと思いますし、娘にとってよい刺激になったと思います。

普段は経験できない環境で、さまざまな体験をしたい都市部のご家庭には、ぜひ保育園留学を利用してほしいと思います。「普段の生活」というコミュニティーの外へ出て、自分で新しい世界を広げる体験は、幼少期の子どもたちにとって非常に価値があると思います。保育園の先生方も手厚く娘をケアしてくださったので、とてもありがたかったです。

うれしい出会いが増える 保育園留学を目指したい



志岐保育園　園長
宮﨑 志武さん

初めは少し緊張していた子どもたちも、一緒に遊んだり、ご飯を食べたりするうちに、自然と仲良くなっていきます。保育園留学で訪れたお友達との出会いは、園の子どもたちにとっても、遊びや関わりが広がるうれしい機会になっています。

また、ご家族が苓北の自然や暮らしを楽しんでくださる姿に、私たちも普段の何気ない日常のよさを改めて感じています。ご家族に「また苓北に来たい」と思っていただけるよう、園での生活と苓北町での体験を結び付けていけるとうれしいです。また、地域の方との交流や季節ごとの楽しみなど、私たちでは気づかない魅力を見つけていただくことも楽しみにしています。

私たちと気軽に相談し合いながら、子どもたちにも、ご家族にとっても、地域にとっても、うれしい出会いが増える保育園留学を一緒につくっていきたいと思います。

子どもたちの世界が広がる 保育園留学になれば



志岐保育園　保育士
平井 十子さん

普段と違う環境の中で、ご家族の不安も大きいと思います。保育園留学のご家族が「ここにいて大丈夫！」と安心して過ごせることを大切に保育をしております。普段の生活や好きな遊びを保護者の方に伺い、その子の気持ちやペースに寄り添いながら園になじめるように心がけています。

また、保育園留学での日々の暮らしを通じて、苓北の自然や人の温かさを感じていただけるよう、園での小さな出来事やその子らしい姿を保護者の方にお伝えし、ご家族にも安心していただけるようにしています。

保育園留学のお友だちを迎えることは、園の子どもたちにとっても、よい刺激になっています。初めは少し様子をうかがっていますが、一緒に遊ぶうちに、遊び方や園での過ごし方を教えたりする姿が見られます。自分の知っていることを伝え、頼りにされる経験が自信にもつながっているようです。

宿泊を通じて 苓北の保育園留学を支えます



あまくさ温泉ホテル四季咲館
川口 理恵さん

昨年、保育園留学のご家族が当ホテルを利用されたことをきっかけに保育園留学について知りました。そこで、宿泊先を提供できないかとキッチハイクさんにご提案させていただき、現在は、キッチンや冷蔵庫などが備えられた部屋にご宿泊いただいています。ご家族の様子を拝見していると、〝都会とは異なる苓北での生活〟をとても楽しみ、充実した時間を過ごされているように感じます。

私は苓北町出身ですので、私にとっては当たり前だと思っていたことが、ご家族にとってはとても貴重な経験になっているようです。その点で、私自身も苓北の新たな魅力に気づく機会にもなっています。

保育園留学のご家族の中には、今後、一軒家などへの宿泊を希望される方もいらっしゃると思います。これから、利用できる町内の空き家が増えていくとよいですね。

町の未来をひらく、新たなカタチ

移住定住の推進や関係人口・交流人口の拡大を進める意義は、町外から新しい人を迎えることだけにとどまりません。異なる経験や知識を持つ人が地域に加わることで、新たな活力が生まれる可能性があります。また、地域の行事や仕事、子育ての場で交流が生まれれば、町に暮らす人同士のつながりが広がるきっかけにもなります。

さらには、移住を考える人に町の暮らしを知ってもらうことは、町の魅力を見つめ直す機会にもなります。普段何気なく見ている苓北の風景や人とのつながり、子どもを見守る環境などは、町で暮らす人にとっては日常です。しかし、町外の人との交流を通じて、その価値を改めて実感できることがあります。

移住定住の取り組みは、移住者だけのためのものでもありません。誰もが安心して暮らし、地域で役割を持てる環境づくりにつながるものです。今回紹介した新たなカタチが、町の未来を切り開いていくことを願います。

特集 終

故人をしのぶランタン、夜空に浮かぶ

恒例の「観月天燈祭」が開催

ふれあいスペース如水館で９月25日㊎、亡くなった入所者や関係者らをしのぶ「観月天燈祭」が開催され、故人へのメッセージが書かれた約400個のランタンが夜空に浮かびました。

この天燈祭は、施設を運営する社会福祉法人慈永会が、中秋の名月に合わせて2014年から毎年開催しているものです。会場では、ランタン一つ一つに込められた思いを乗せた約400個の明かりが、来場者の心を癒していました。



多くの来場者を魅了したランタンの数々

〝釣る・さばく・食べる〟全てを満喫！

REIHOKU FISHING WEEKが開催

西川内漁港の地域活性化に向けた海業振興のための実証プログラムの一環として、9月12日㊏・21日㊊㊗・26日㊏の３日間、(一社)天草れいほく観光協会が釣り体験・魚さばき体験会を開催しました。

体験には計33人が参加。当日は、まず、陸釣りが行われ、魚が釣れると大きな歓声が上がっていました。釣り体験後は、参加者は西川内公民館に移動。用意された鯛１匹を３枚におろす魚さばき体験が行われ、参加者は自らさばいた鯛の刺身を味わい、舌鼓を打っていました。

▼魚が釣れたよ！





▲慎重に魚をさばく！

各窯元の自信作が勢ぞろい！

第37回天草西海岸秋の窯元めぐり

天草陶石研究開発推進協議会（木山勝彦会長）は、10月９日㊎～ 13日㊋までの５日間、苓北町と天草市天草町の７窯元で「第37回天草西海岸秋の窯元めぐり」を開催し、町内から内田皿山焼、夢幻窯、天竺窯、雲舟窯、工房風の５窯元が参加しました。初日には、内田皿山焼窯元で開会式や恒例の窯出しが開催。木山会長は「窯元めぐりを通じて、多くの観光客の皆さんに天草を満喫していただきたい」と抱負を語りました。なお、同イベントには約2,000人が来場。大賑わいのうちに終了しました。



窯出しの説明を行う
内田皿山焼の木山健太郎社長

苓北中男子ソフトテニス部が躍動！

熊本県中学生新人ソフトテニス大会天草予選

熊本県中学生新人ソフトテニス大会天草予選が、９月５日㊏・26日㊏に開催され、苓北中男女ソフトテニス部が出場しました。

本大会では、男子個人戦で田中・田尻ペアが見事優勝。平川・中嶋ペアも５位に入賞し、日頃の練習の成果を発揮しました。また、男子団体戦では準優勝。個人戦に続き、団体戦でもチーム一丸となって戦い、上位入賞を果たしました。なお、選手たちは10月に開催される県大会に出場する予定です。

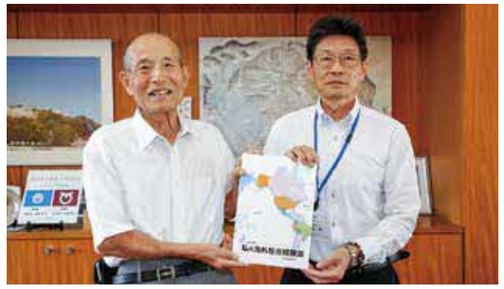


見事好成績を収めた
男子ソフトテニス部の皆さん（保護者提供）

50カ国以上を訪ねた経験が一冊に！

神﨑さんが自身経験をまとめた本を出版

神﨑雄史郎さん（下向）が、会社員時代の海外勤務や訪問経験をまとめた「私と海外駐在経験談」を出版しました。神﨑さんは、電機大手「シャープ」に勤務し、アメリカやドイツに駐在。出張を含め、50カ国以上を訪れました。今回の著書には、現地の人との交流を通して感じた国民性や働き方の違いが写真やエピソードと共に紹介されています。著書はA4判307ページで100部を発行。町内の全小中学校と公民館に寄贈されました。



海外勤務の経験を本にまとめた神﨑さん（写真左）

緊張感のある模擬面接！

西天草ロータリークラブ就職模擬面接会

西天草ロータリークラブ（山下貴弘会長）は９月８日㊋、天草拓心高校マリン校舎で就職試験に向けた模擬面接会を実施しました。

全国のロータリークラブに先駆け、平成15年から始まったこの模擬面接。本年は就職希望の同校生徒23人が参加し、地元企業の経営者らによる緊迫した面接が行われました。山下会長は「今回の模擬面接での経験を本番で生かしていただけるとうれしいです」と語りました。



ピリッと緊張感漂う模擬面接！

老人週間に合わせて地域貢献！

浜之町老人会が海岸清掃

９月15日～ 21日までの「老人週間」に合わせ、浜之町老人会（小野正利会長）が志岐漁港の海岸清掃を行いました。この活動は、地元地域に貢献しようと同老人会が毎年実施しているものです。今回は12人の会員が参加し、同漁港内の海岸の漂着物やゴミなどを回収し汗を流しました。

小野会長は「老人週間に今回のような奉仕活動を行うことで、志岐地区の老人会の活性化に少しでもつながるとうれしいです」と語りました。



海岸清掃に参加した皆さん
（写真提供：浜之町老人会）

海風を感じながら、釣り体験！

熊本丸釣り体験

天草拓心高校マリン校舎が「天草拓心高校魅了化推進事業」の一環として、９月19日㊏、同校の実習船・熊本丸で釣り体験を開催しました。

当日は、町内小学生と保護者ら36人が参加。釣り体験では、職員のアドバイスを受けながら、児童らは釣りに奮闘。魚が釣れると、「釣れた！」と歓声が上がり、とてもうれしそうな様子でした。

海風を感じながらの熊本丸での釣り体験、とても楽しい思い出となったようです。



大きな魚を釣って笑顔の
岡野忠祐さん・杏香さん親子

輝きたる苓北人 Vol.35

「人が輝き 地域が輝くまちづくり」―苓北のまちの輝きの一翼を担う人を紹介する連載企画第35回目です。

今回は、岳本莉音さんと燈真さんにそれぞれ話を聞きました。



▶ topic

岳本　莉音（りおん）さん（苓北中２年）・燈真（とうま）さん（志岐小６年）

８月１日～２日にかけて宮城県総合運動公園で開催された「文部科学省杯第68回小学生・中学生全国空手道選手権大会」の個人戦形・組手に、姉弟揃って出場。莉音さんは組手でベスト32に進出するなど、大舞台で大活躍を見せました。

全国大会に出場しての感想をお聞かせください

（莉音さん） 全国大会では、私達が驚くほどの選手ばかりでした。その中でも、これまでの練習の成果を出すため必死に頑張りました。今回、自分としては組手でベスト32まで残ることができ、日頃の練習の成果を発揮できたと思います。しかし、全国大会では緊張して声が大きく出せなかったので、これからの練習で改善していきたいと思います。

（燈真さん） 僕の全国大会は課題が多く残る大会となりました。特に、試合では、技・引き手・立ち方の３つのタイミングを完全に一致させる「キメ（極め）」がうまくできなかったのが反省点です。もっと、練習を頑張らなければならないなと感じました。

全国大会を通じて学んだことはありましたか

（莉音さん） 全国大会という舞台では、体が大きな選手や小さい選手、さまざまなタイプの選手がいる中で、勝ち続けることの難しさをとても感じました。

私は上位に進出する選手に比べるとまだまだなので、もっとスピードとキレが出せるよう、どんな相手でも負けないようにならないといけないなと思いました。

（燈真さん） 全国大会では、相手が優位に立っても、焦らず戦い抜くことが大切だと感じました。僕は、ポイントを取られるとつい焦って動きが鈍くなってしまうので、これからの練習で自分の課題を見つめ直し、練習に励みたいと思います。

今後の目標を教えてください

（莉音さん） 今回、全国大会に出場できたのも、指導してくださる先生方や仲間、保護者の皆さんのサポートのおかげです。今回の貴重な経験を糧に、11月に開催される九州大会では３位以内に入れるよう練習を頑張りたいと思います。

（燈真さん） 指導してくださる先生方や仲間、お父さん、お母さんのサポートのおかげで全国大会に出場できたと思います。今回の全国大会に出場できたという経験を今後に生かして、結果で恩返しができるようこれからも頑張ります。





全国大会の大舞台で活躍する莉音さんと燈真さん（保護者提供）

発掘 文学の宝

number 23

８月、９月と続いた夏目漱石の苓北町での軌跡をたどるコラムもいよいよ最終回です。初めて漱石を知る人にとっても、久しぶりに漱石に触れる人にとっても、思わず漱石の本に手を伸ばしたくなるかもしれません。

企画　ドットワークス／下川嘉奈

夏目（なつめ）　漱石（そうせき）

1867年2月9日 -1916年12月9日

小説家、俳人、英文学者、教育者。日本近代文学を代表する一人。


来熊130年
出典：国立国会図書館「近代日本人の肖像」

文豪・夏目漱石が来島 志岐、富岡を訪れる

平井　建治

五丁目の富岡小学校へ着いた一行は、ずぶぬれになった体を拭き、疲れた脚をさすったりした。宿舎は明記してないが、何しろ２３０人の大所帯である。生徒は、小学校と隣の瑞林寺に分散して引率者と宿泊したと思われる。引率者が四丁目の岡野屋旅館に泊まった形跡はない。食事は飯盒炊飯だが、簡単な食器洗いや後始末は目の前の海岸で行い、炊飯とみそ汁は敷地内の井戸と瑞林寺参道の井戸を使ったらしい。

漱石は夕方、荒天明けの西海岸を散策し、鎮道寺を訪れたかもしれない。漱石研究家の村田由美さんは天草で漱石が俳句を４句詠んだとしている。「凩の松はねぢれつ岡の上」、「凩や海に夕日を吹き落とす」は富岡の作と思われる。それが炊飯当番でない生徒たちを連れて、散策時に読んだものだろうと推測する。「凩の松はねぢれつ」は、西海岸の堀切三差路に幕末まで代官所の裏番所があり、明治末までねじれた「番所の松」があった。現在の野田嘉治さん宅にあたる。

17日、一部の生徒たちは早朝から富岡城跡に登り、鬱蒼とした老樹の中で天草合戦に思いを馳せた。また往時の繁栄から廃れる富岡を実感しているが。7時半ごろ富岡港の船出。その富岡港だが大正昭和期は富田屋の先に浮き桟橋があったが、明治期はその西隣の小林回漕店裏に汽船を接岸したり、干潮時は艀で上陸したりしていた。この時の艀渡しは２３０人なので何回も往復したに違いない。銃剣と背嚢に脚絆姿の生徒たちは、隊列を組んで天草丸と玖嶋丸に乗り込んだ。見送りは富岡町役場職員、富岡小学校生徒教員、多くの町民が別れの手を振った。かくして、夏目漱石一団は、天草路を終えて小浜港へ向かった。

最後に、漱石の人物評に移る。漱石は講演の名手、俳句の達人とも絶賛された。歴史家・磯田道史さんは、漱石を哲学者・社会思想家と評した。漱石は、英国留学で西欧文明と日本の落差を思い知らされる。あわせて、西欧文明に公害や貧富の差があり、大きなひずみがあることに気付く。さらに神経衰弱の病状にあえぎながら苦悩の末、他人から期待される「他人本位」でなく、自分の気持ちに素直に生きる「自己本位」の思想にいたる。それは身勝手な自己本位ではなく、他人という個人や自己を認める「自己本位」である。

そうして「個人主義」に目覚めた漱石は文明開化を謳歌し、日清日露戦争の勝利に酔いしれ、韓国併合に突き進む日本の「国家主義」に静かなる反抗を起こす。もとより漱石作品は自らの体験や時代背景により作風が大きく変化している。初期は軽妙でユーモラスな作風から、次第に人間の内面へ深く分け入り、晩年には哲学的で重厚なテーマとなっていく。そこで「国家主義」に抗った漱石を知ったうえで、今一度名作をじっくり読み直されたらいかがだろうか。

令和7年度 決算公表します

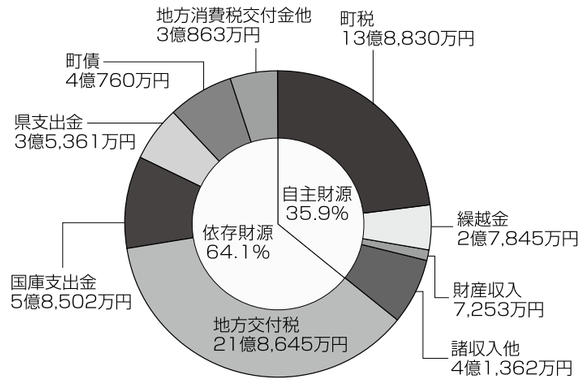
９月議会定例会において認定された令和７年度決算の状況をお知らせします。

問　企画政策課　☎35-3334

一般会計歳入　59億9,421万円（+3.9%）※（ ）は前年度比

歳入は、令和６年度に比べ２億2,763万円増加しました。

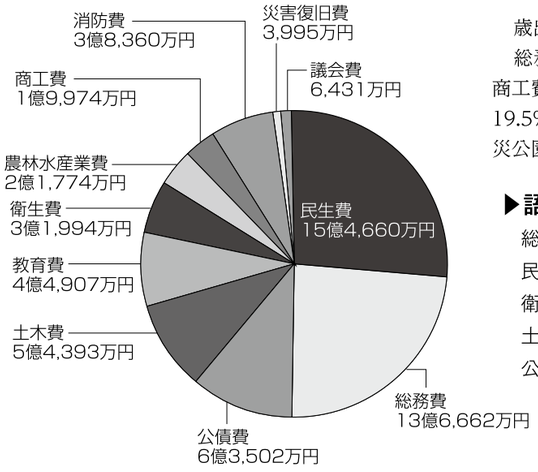
町税は＋8,101万円（＋6.2％）、地方交付税は＋6,569万円（＋3.1％）、町債は＋１億1,220万円（＋38.0％）となりました。



▶語句の説明

依存財源……国や県から交付されるお金や町債
地方交付税…全ての市町村が一定の行政サービスを行えるように国が交付するお金
国庫支出金…町が行う事業に国が交付するお金
町債……町の借入金

一般会計歳出　57億6,652万円（+5.1%）※（ ）は前年度比



歳出は、令和６年度に比べ２億7,839万円増加しました。

総務費は、基金の積立増などにより＋２億7,839万円（＋24.8％）、商工費は、白岩崎キャンプ場法面対策事業などにより＋3,265万円（＋19.5％）、消防費は、防災行政無線更新事業や上津深江広域避難地防災公園整備事業などにより＋１億3,319万円（＋53.2％）となりました。

▶語句の説明

総務費…全般的な事務や財産管理事務、課税事務などに使われる費用
民生費…福祉サービスの提供に使われる費用
衛生費…健康増進やごみの処理などに使われる費用
土木費…公共施設整備や維持管理などに使われる費用
公債費…町の借入金の返済に使われる費用

一般会計歳入歳出総額の差引額（形式収支）は２億2,769万円で、この額から翌年度に繰り越すべき財源（繰越明許費）1,135万円を差し引いた額（実質収支）は、２億1,634万円となりました。この実質収支（歳計剰余金）の処理については、地方自治法第233条の２の規定に基づき、全額を令和８年度への繰越金としました。このうち、地方財政法第７条の規定に基づき、１億1,000万円を財政調整基金に積み立てます。

■決算の収支状況　（単位：万円）

区　分	令和６年度	令和７年度
歳入総額	576,658	599,421
歳出総額	548,813	576,652
形式収支	27,845	22,769
翌年度繰越財源	1,019	1,135
実質収支	26,826	21,634
単年度収支	6,166	△5,192
積立金	19,134	15,205
繰上償還金	—	—
積立金取崩額	734	—
実質単年度収支	24,567	10,013

※表示単位の都合上、数値にズレが生じています。

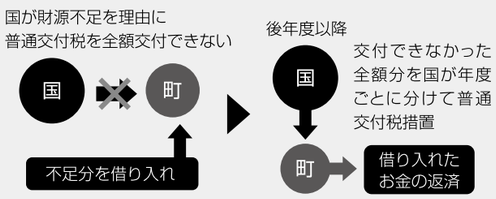
■町債と積立金の残高

令和７年度末における一般会計の町債と積立金の残高は次のとおりです。

一般会計　　（ ）は前年比

町債残高　54億4,124万円（△3.5%）①
うち臨時財政対策債 ※注記1　18億2,789万円　②
臨時財政対策債を除いた町債残高　36億1,335万円　③(①−②)
（参考:①の町債に対する交付税措置率　68.3%
〃　交付税措置額　37億1,637万円(④)
実質的な町債残高　17億2,221万円　⑤(①−④)
積立金残高　29億2,016万円(+17.6%)

※注記１ 臨時財政対策債とは



実質的な町債残高の17億2,221万円に対し、積立金残高は29億2,016万円となっています。

※このページの歳入歳出決算額は国指定統計に基づく集計基準で集計してあるため、一部、「令和７年度歳入歳出決算書」と一致しない場合があります。

■財政健全化判断比率は全て基準をクリア

地方公共団体の財政健全化に関する法律第３条の規定に基づく〈財政４指標（実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率）〉を９月議会に報告しました。全てにおいて基準をクリアする数値となっています。

	R5	R6	R7	早期健全化基準
実質赤字比率	—	—	—	15%
連結実質赤字比率	—	—	—	20%
実質公債費比率	12.5	12.5	12.0	25%
将来負担比率	18.1	6.1	—	350%

町債の借り入れをできるだけ減らし、積立金を増やす財政運営を行っている成果もあり、実質公債費比率、将来負担比率ともに減少傾向であり、財政の健全化が進んでいます。

※０以下の数値は「—」で表しています。
※実質公債費比率とは、標準財政規模（家計でいう「年収」）に対する公債費（家計でいう「ローン返済」）の割合です。
※将来負担比率とは、年収と貯蓄に対して将来見込まれる全ての負債の割合です。

財政力を示す主な指標数値は次のとおりです。

財政力指数（※直近３カ年の平均値）

R６	R７
0.40	0.39

1に近い（または超える）ほど財政に余裕がある。

経常収支比率

R６	R７
87.4	86.5

低いほど行政需要に弾力的に対応できる。

特別会計

特定の目的の歳入歳出について経理するための会計で、苓北町には各財産区や国民健康保険事業など７の特別会計があります。

下表のとおり９月議会において決算が認定されました。

（単位：万円）

会計名称	歳入決算額	歳出決算額
坂瀬川財産区	238	69
都呂々財産区	7,759	1,108
国民健康保険	98,441	95,261
介護保険	111,418	107,356
後期高齢者医療	14,914	14,761
宅地造成事業	407	264
志岐財産区	2,642	232
	※志岐財産区特別会計は志岐財産区総会で決算認定。	
合計	233,177	218,819

※合計は、志岐財産区特別会計を除く。

公営企業会計

水道・下水道・農業集落排水・特定地域生活排水処理事業は令和６年度から「公営企業会計」へ移行しました。

（単位：万円）

	決算額			
会計名称	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
水道事業会計	19,686	26,595	2,410	5,416
下水道事業会計	52,827	39,104	7,998	28,584

令和９年４月からBBIQを提供する㈱QTnetへ

“苓北町ひかりネットワーク”を民間移行します ―第２回―

問　行革デジタル対策室
☎35-3338

広報れいほく５月号でお知らせしたとおり、苓北町ひかりネットワークは、令和９年４月１日に㈱QTnetへ民間移行します。（テレビ再送信設備を除く。）

民間移行後は、設備の維持・管理についても町から㈱ QTnetへ移行することとなります。

今回は、移行前後の加入申し込みなどに関する各種手続きについてお知らせします。

BBIQ史上最速の光

10ギガコースはじまる！

令和９年４月からBBIQ光インターネットの新たなサービス〝10ギガコース〟が提供可能になります。

※ご利用には、申し込みが必要です。

民間移行後の各種申し込みの期間・期限など

	2026年		2027年						内　容
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
苓北町	各種申し込みの期間					民間移行			町では、**令和９年３月31日までに工事が完了する**申し込みを受け付けます。
QTnet			10Gコースを含む先行申込期間（加入・移転・移設）			回線の開通工事の通常申込			令和９年４月１日以降、新たに開通（移転・移設を含む。）を希望する人を対象に、QTnetが令和９年１月から先行受け付けを開始します。工事完了が令和９年４月１日以降でも差し支えない場合には、先行受け付けの利用をおすすめします。

民間移行後の各種料金

手続き	現行（苓北町）	先行申し込み・移行後（QTnet）
利用申し込み	30,000円（引込工事負担の上限額）※事業所の場合は、全額実費負担。	契約事務手数料：880円 標準工事費：43,560円（ただし、工事費相当割で実費無料。） ※工事日が土日祝日の場合、＋3,300円
利用休止・再開	―	定額利用料（３カ月ごと）：2,200円/月 撤去手続き費：11,000円 ※ケーブル残置（宅内機器のみ回収）：無料
解約	実費負担（撤去費）	撤去手続き費：11,000円 ※ケーブル残置（宅内機器のみ回収）：無料
移設（同一家屋内）	実費負担（移設費）	9,900円（引込ルート変更工事：無） 14,960円（引込ルート変更工事：有）
移転（家屋の移転）	実費負担（移転費）	移転手続費：2,200円

お願い

自営柱地権者（管理者）の皆さまへ

自営柱占用の契約移行の書類を順次お送りしますので、お手数をおかけしますが、必要書類に記入のうえ、返送をお願いします。

（主な変更点）

＜現　行＞　町　：支柱・支線１本につき　　550円／年

＜変更後＞QTnet：支柱・支線１本につき　1,500円／年

お知らせ

BBIQサービスの先行受け付け

令和９年１月から先行受け付けを行う予定です。

日程などの詳細は、広報れいほく12月号でお知らせします。

QTnetからのお願い

～賃貸住宅・テナントなどにおける光ケーブル設備「設置承諾」お手続きについて～

町から㈱QTnetへの光ケーブル設備の移管に伴い、BBIQインターネットサービスご利用者様のお住まいの建物に対し、改めて光ケーブル設備「設置承諾」をいただく必要があります。

賃貸住宅・テナントなどでご利用の設備については、㈱QTnetよりBBIQご利用者様へ手続きの案内書類を送付のうえ、「設置承諾」手続きを進めます。

1．まずご確認ください（手続きの要・不要）

【不要】持ち家、自社ビルにお住まいの人 ☑ **お手続きは不要です**

【必要】賃貸住宅・テナントなど（※）にお住まいの人 ➡ **お手続きが必要です**

（㈱QTnetから手続きをご案内します。）

（※）賃貸住宅・テナントなどの主な対象

賃貸戸建（借家）/賃貸集合住宅（アパート・マンション）/テナント・店舗/施設・学校など

2．スケジュールとご注意点

案内発送・ご連絡　：～2026年11月中旬頃

設置承諾の取得期間：**～2026年12月末まで**

未承諾物件の調整　：～2027年３月末まで

設備移行（移管）　：**2027年４月１日～**



⚠サービス継続に関する重要なお知らせ

設置承諾手続きにあたり、建物所有者様（オーナー様・管理会社様）の拒否などにより設置承諾が得られない場合は、やむを得ず光ケーブル設備撤去となり、インターネットがご利用できなくなる可能性があります。あらかじめご了承ください。

3．QTnet「光ケーブル設備設置承諾書」の主な内容

項　目	内　容
損害賠償の免責	天災・不測の事故・第三者起因による損害は除外します。
移設・解約時の費用負担	建物所有者都合での移設の場合は、所有者に費用請求する場合があります。
撤去時の補修範囲（原状回復免責）	パテ埋めなどは実施しますが、壁紙張替えなどの完全な原状回復は行いません。
建物所有者変更時の扱い	建物所有者は変更後の建物所有者に承諾内容を引き継ぐものとします。
パンフレット・HPなどへの情報掲載	パンフレット・HP上に対象建物でサービスが利用可能である旨を掲載します。

地域で。家庭で。くらしに食育を。

“食の応援団”

チーム ぱくぱく

今月のRECIPE

各保育園、学校給食で子どもたちに大人気のメニューや、季節の食材を使った献立、家庭でも作りやすいレシピなどを紹介します。
ぜひ、ご家庭でもお試しください。



子どもに人気のメニュー

ちくわのマヨネーズパン粉焼き

check

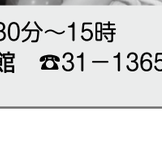
小麦粉・卵なしでの衣付けができる簡単なパン粉焼きです。あらかじめパン粉をきつね色に焼いておくことで（フライパンでから炒り）、揚げ物に近い色に仕上がります。マヨネーズが揚げ油の代わりになりますのでオイルスプレーしなくても大丈夫です。
ちくわは焼くとかみ応えがありますので、そしゃく力UPに効果的です。

材料（ちくわ2本分）

ちくわ……2本
マヨネーズ……10ｇ
炒りパン粉……10ｇ
カレー粉……1.4ｇ

作り方

①ボウルにちくわとマヨネーズを入れて、全体が均一になるように混ぜる。
②炒りパン粉とカレー粉を①にかける。
③オーブン180℃で予熱する。
④オーブンに②を並べたものを入れ、約５分加熱する。



11月の共通メニューの実施日／内容　11月12日㈭／「厚揚げのカレー煮」

苓北町子育て支援センター

ふれあい広場

ひだまり

秋の風が心地良く、お散歩や外あそびが楽しめる時季となりました。
苓北町上津深江広域避難地防災公園「はまゆうひだまり公園」の開園がとても楽しみですね。子育て支援センターにもお散歩がてらにぜひ遊びに来てくださいね。楽しみにお待ちしています。



■開設日時　平日の９時30分～15時
■開設場所　新ふれあい館　☎31－1365

ママたちのQ&A

Q 夜泣きをするようになり何をしても泣き止みません。対処法はありますか？

A　夜泣きは6カ月～１歳半くらいの間が起こりやすい時期です。
原因はさまざまですが、この時期はハイハイやつかまり立ち・歩行など発達の大きな節目が重なるため、日中の脳への刺激が夜の睡眠に影響を与えているのではと言われています。
対処法としては、抱っこやトントンをしたり、子守唄を歌ったり水分を取ったり…。でも、何をしてもなかなか泣き止まないのが夜泣きです。車でドライブをすると落ち着いて寝てくれたという話もよく聞きます。
夜泣きは必ず終わる時が来ます。可能ならば大人が交代であやしながら、この時期を乗り越えていきましょう。

お薬の受け取り方

～知っていますか？リフィル処方～

問 健康増進室 ☎35-3330

▶リフィル処方とは？
「リフィル処方」とは、診察を１回受けて１通の処方箋を発行してもらうだけで、一定の間隔で最大３回まで繰り返し薬を受け取ることができる処方のことです。



▶リフィル処方のメリット
・通院の回数が減らせる
・医療費が抑えられる
・服薬中断などのリスクを減らせる

▶リフィル処方を利用できる人
症状が安定している人で、医師が可能と判断した人

▶リフィル処方の注意点
投与量に制限がある薬や湿布薬などは、リフィル処方ができません。
現在、使用している薬がリフィル処方の対象となるかが分からない場合は、かかりつけの病院や薬局に相談してみましょう。



ポイントを貯めて、健康的な生活を！

問　健康増進室　☎35-3330

健康ポイント付与イベント（11月分）をお知らせします！

開催日	イベント名	場　所
11月 7 日㈯	苓北夕やけマラソン 2026	町民総合センター周辺
11月 15 日㈰	富岡地区秋季体力つくりグラウンドゴルフ大会	富岡漁港
11月 15 日㈰	第 21 回天竺西遊記登山	木場地区交流施設

苓北町産前・産後サポート事業

11月は「助産師講話」を開催します！



毎月、妊娠中のプレママ・プレパパや、子育て中のママ・パパ達の交流・学びの場を提供します。
安心して妊娠期を過ごし、子育てができるようサポートします。
お気軽にご参加ください。

申問　苓北町子育て支援センター
☎31－1365
※前日までにお申し込みください。

日時・場所	内　容	対　象
11月26日㈭ 10時30分～11時30分 子育て支援センター	「ベビースキンケア教室」 講師：助産師　坂元　麻美　さん （※スキンケアの練習があります。） 持参物：バスタオル、使用している保湿剤	・０歳～未就学児の親子 ・妊婦さん ※保護者のみの参加できます。 ※定員８組

みんなのひろば

この欄は、皆さんと一緒につくるページです。
楽しい行事など、お気軽に広報係へ

総務課広報係　☎35―1111

俳壇

なぎさ10月句会より

六百の句座積み重ね秋麗（あきうらら）　高戸　直樹
猫が坐し子蟹這い出る宮を守る（ざし　こがに　も）　宮﨑　甫琉
戸を出れば巴崎見ゆ鰯雲（ともえざき　いわしぐも）　森田　和子
お隣（となり）は大声弾（はじ）ける夏休み　永野　清江
何ごともまず一歩から草を取る　登本　正子
応援の声吸ひ上げし秋の空　高橋　正美
秋晴や鯉（こい）抱く孫と池掃除　三原　千秋
野仏の鼻（はな）欠けてをり彼岸花　金子かをる
オリーブ摘む空も海も青き日に　宮﨑　益美
新涼の風一斉（いっせい）に風車鳴る　田尻　町子
運動会砂塵（さじん）巻き上げ百足走（むかでそう）　田中美津子

小学生の作品 ／ 富岡小学校4年　野島　凰華（おうか）さん



園児の作品 ／ 志岐保育園　さくらぐみのおともだち



秋祭りに向けて毎日獅子舞の練習を頑張っています。お囃子の音色に合わせペアのお友達と元気に舞います。町の行事にも参加予定ですので、ぜひ、私たちの舞を見に来てください！

学校自慢 ／ 都呂々小学校　1・2年生

（男子３人　女子３人　計６人）
担任：小堀田先生



こんにちは！

苓北町地域包括支援センターです！

第３回介護教室を開催しました!!



姿勢改善のエクササイズを行う参加者

９月29日㈫、富岡公民館で富岡高齢者大学との合同による「第３回介護教室」を開催しました。

今回も、天草慈恵病院・健康運動指導士の田尻華菜さんを講師にお招きし、「姿勢改善～背中が丸くならないように～」をテーマに、「背中が丸くなる原因」や「背中が丸くなると起こる体への影響・リスク」、「背中の丸まりを改善する方法」についてご講義いただきました。

その後、参加者皆さんで、実際に、姿勢改善のエクササイズを行いました。

今月の転倒予防体操

「足全体を鍛える筋トレ」⇒ 太もも＋お尻＋足指の筋力UP

＜注意点＞

※無理に曲げ伸ばしをし過ぎたり、力を入れ過ぎたりしないようにしましょう。
※筋トレ中は息を止めないようにしましょう。
※体調が悪い時や血圧が不安定な場合は無理に行わないようにしましょう。

やり方①（椅子からの立ち上がり運動）

椅子に浅く腰掛け、両手を胸の前で組みます。上半身をしっかりと前傾しながら**4秒かけてゆっくり立ち上がり、４秒かけてゆっくりと座ります**。勢いはつけず、座る時にはドスンとならないようにしましょう。太ももだけでなく、お尻にも力が入るように意識するとより効果的です。10回行います。





やり方②（足指のじゃんけん運動）

椅子に浅く腰掛け、軽くつかまります。膝を伸ばして足を上げた状態から、足の指をぎゅっと握りじゃんけんの「**グー**」を作ります。次に親指と人差し指を縦方向に広げ「**チョキ**」を作ります。最後に足指をしっかりと広げ「**パー**」を作ります。「**グー・チョキ・パー**」の順で片足ずつ10回行います。







問い合わせ先 苓北町地域包括支援センター（苓北町保健センター内）/☎35-1289（平日　8:30～17:15）

社協だより

触れ合いネットワーク

心配ごと、悩みごとの
ご相談はご遠慮なくどうぞ
☎ 35-1270

2026 10月号



https://reihokushakyo.com
reihoku.shakyo@ari.bbiq.jp

無料法律相談所を開設します！

法律事務所の弁護士による「無料法律相談所」を開設します。遺産相続、離婚、財産、多重債務など、法律に関することの相談を受けます。秘密は固く守られ、相談料は無料です。

▶日時　11月18日㈬　13時～16時まで
▶場所　苓北町新ふれあい館（苓北町志岐32番地3）
▶相談料　無料
▶相談担当弁護士
「天草ひだまり総合法律事務所」（天草市）
※相談は、事前予約が必要です。相談を希望する場合は、11月11日㈫までに苓北町社会福祉協議会（☎35－1270）へご予約ください。
※相談時間は１人あたり制限（1件 約30分）があります。申し込み多数の場合は、一部相談をお断りすることがあります。
※無料法律相談の費用は、社会福祉協議会が負担しています。

苓北町シルバー人材センター 新規会員を募集しています！

苓北町シルバー人材センターでは、さまざまな作業を行う新規会員を募集しています。

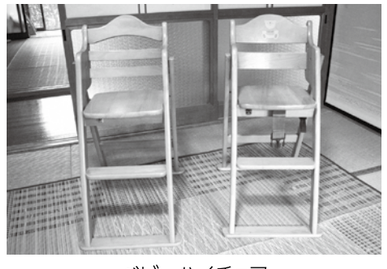
▶作業内容
▷植木の剪定（せんてい）、伐採
▷除草作業（機械、手作業）
▷農作業
▷軽作業（片付け、清掃）
▶応募資格
▷町内に居住しているおおむね60歳以上の人
▷健康で自分の労働能力を活用し、生きがいの充実や社会参加を希望する人
▶申し込み方法
入会を希望する人は、「入会申込書」に必要事項を記入し、苓北町社会福祉協議会事務局へお申し込みください。
※入会申込書は、事務局に用意しています。なお、入会の際には、面接を行い、作業内容などの説明を行います。
▶その他
会員へは、作業の内容や時間、機械使用などに応じた配分金が支払われます。
なお、入会にあたっては、年会費（１,０００円）が必要となります。詳しくは、苓北町社会福祉協議会へお問い合わせください。

無償でお譲りします 福祉機器リサイクルコーナー

このコーナーは、不要になった福祉機器などを寄付していただき、必要な人に利用していただくためのリサイクルコーナーです。
下記の福祉器具を無償でお譲りします。

①ベビーハイチェア	2台
②チャイルドシート（新生児から４歳程度）	1台

＜申込期限＞
希望する場合は11月16日㈪までに苓北町社会福祉協議会へお申し込みください。なお、希望者多数の場合は、抽選になります。
▶抽選会
▷日時　11月17日㈫　９時～
▷場所　苓北町保健センター



ベビーハイチェア



チャイルドシート（新生児から4歳程度）

掲載希望は総務課広報係へ
☎35-1111 FAX 35-2454

苓北町長選挙・苓北町議会議員一般選挙の立候補予定者説明会を開催します

▼**日時** 12月16日㈬ 9時～
▼**場所** 苓北町役場大会議室
▼**内容** 立候補に伴う説明および立候補の届け出に必要な書類の配布
※立候補予定者1人につき最大2人の参加とします。

問 **苓北町選挙管理委員会（総務課内）** ☎35―1111

苓北町温泉プール改修工事のお知らせ

苓北町温泉プールは、ボイラー改修工事のため、12月24日㈭～令和9年1月31日㈯の期間で施設を休館します。
利用者の皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。なお、工事の施工状況により、期間が変更になる場合がありますので、その場合は広報紙などで随時お知らせします。
なお、施設内の事務所については平日のみ利用できますので、施設への問い合わせなどの場合は、事務所へお問い合わせください。

問 **教育委員会** ☎35―2111

11／10～12／10は「熊本県人権月間」です

人権をより身近なものと考えるきっかけをつくり、人権に対する正しい理解と認識を深めるため、熊本県人権フェスティバルをはじめとしたパネル展、シンポジウム・講演会・研修会など、人権に関するさまざまなイベントが県内各地で開催されます。
詳しくは、県ホームページをご確認ください。

熊本県ホームページ

問 **熊本県人権同和政策課** ☎096―333―2299

天草税務署からお知らせ

▼「税を考える週間」について
国税庁では、毎年11月11日～17日までの1週間を「税を考える週間」とし、税に関するさまざまな広報活動を実施しています。本年のテーマは、「これからの社会に向かって」です。
国税庁ホームページ内に同テーマの特設ページを設けていますので、ぜひご覧ください。また、天草地区においては、11月7日㈮～17日㈫までイオン天草ショッピングセンターに税の作品を展示する予定です。

▼総合窓口の受付時間変更について
国税庁では、各種オンライン手続きの拡充により、天草税務署ほか全ての税務署で総合窓口の受付時間を9時～15時までとしています。
なお、受付時間外でも、開庁時間内（8時30分～17時）は対応しますが、可能な限り受付時間内に来署ください。

▼申告書等の様式変更などについて
国税システムの更改に伴い、一部の書面申告書や申請・届出書、法定調書の様式が変更となっています。過去に入手した申告書などについては、様式の内容自体が変更されている場合がありますので、最新の申告書などであるかを確認のうえ、ご利用ください。

詳しくはこちら！

問 **天草税務署** ☎22―2510
※**自動音声案内**

迷ったときは#7119に相談を！

熊本県救急安心センター（#7119）は、急な病気やけがをしたときに、救急車を呼んだ方が良いのか、今すぐ病院に行った方が良いのかなど迷ったときの相談ダイヤルです。
看護師から、病院受診の必要性や対処方法などの適切な助言、医療機関案内を受けることができます。
救急車を呼ぶべきか迷うときは熊本県救急安心センター（#7119）にご相談ください。

▼利用方法 固定電話、携帯電話（スマートフォンを含む）どちらからでも利用できます。「#」を押したあと、7119を押すと、相談窓口へつながります。IP電話など、「#」発信ができない電話機の場合は、☎03―6456―3290にお電話ください。
▼利用時間 24時間365日対応
▼注意事項 相談料は無料ですが、通話料は利用者負担となります。

問 **熊本県消防保安課** ☎096―333―2116

年末調整説明会を開催します

（公社）天草法人会・天草間税会では、次のとおり「年末調整説明会」を開催します。会員であるかを問わずどなたでも参加できます。
参加を希望する場合は、左記へお問い合わせください。

▼期日 11月19日㈭
▼時間 ①10時～12時 ②14時～16時
▼場所 天草市複合施設ここらす（天草市浄南町）

問 **（公社）天草法人会事務局** ☎24―4339

講師を無料派遣します 消費者教育出前講座

身近な消費者トラブルを防ぐため、講師を無料で派遣する出前講座を行っています。

▼対象 町内会、子ども会、老人会、PTA、企業など（10人以上）
▼内容 消費者トラブル、悪質商法、家計管理など
▼会場 ご指定の場所（会場使用料は主催者側でご負担ください。）
▼費用 無料

問 **熊本県消費生活課** ☎096―333―2308

危険物取扱者保安講習を開催します

▼日時 12月1日㈫
▼申込期間 10月26日㈪～11月4日㈬まで
▼定員 100人
※講習会の時間など詳細は危険物安全協会ホームページからダウンロードできます。

問 **熊本県危険物安全協会** ☎096―377―8118

検察審査会をご存じですか？

検察審査会は、検察官が犯罪被疑者を裁判にかけなかったことの良しあしを審査する機関です。
被害者や犯罪を告訴、告発した人から、検察官の不起訴処分を不服として申し立てがあった時などに審査を行います。審査の申し立てや相談に、費用は一切発生しません。
熊本検察審査協会天草支部では、検察審査会制度の出前講座を無償で実施しています。

問 **熊本検察審査協会天草支部** ☎24―5211

苓北発電所オープンデーを開催します

九州電力株式会社苓北発電所では、次のとおり、苓北発電所オープンデーを開催します。

▼期日 11月14日㈯
▼時間 10時～15時まで
▼場所 九州電力株式会社苓北発電所構内
▼内容 ステージイベントや発電設備見学、化学実験教室など
▼入場料 無料

問 **九州電力株式会社苓北発電所総括グループ** ☎35―2131

出産子育て準備クラスを開催します

▼主催 子宝島あまくさ助産師会
▼対象 20週以降の妊婦とご家族
▼内容 各回別テーマ（陣痛、授乳、抱っこなど）で行います。

▼期日 ①11月10日㈫ ②11月21日㈯ ③12月8日㈫ ④12月19日㈯
※右記期日以降は、毎月第2火曜日、第3土曜日に開催を予定しています。
▼時間 10時～12時まで
▼場所 天草市複合施設ここらす和室（天草市浄南町）
▼定員 各回8組程度
▼参加費 500円／組
▼申し込み方法 下記に掲載している「子宝島あまくさ助産師会公式ライン」から直接お申し込みください。

公式LINE

問 **子宝島あまくさ助産師会**
※右記の公式LINEからお問い合わせをお願いします。

第15回くまもと子ども・若者〝よりそい〟シンポジウムを開催します

熊本県子ども・若者総合相談センターでは、次のとおりシンポジウムを開催します。
発達障がいの当事者から見える世界の視点を想像することで、日々の対応や支援のヒントが見えてきます。当事者の世界を少し覗いて関わり方のコツを学んでみませんか。

▼期日 11月15日㈰
▼時間 13時～16時まで
▼場所 くまもと県民交流館パレア
▼参加費 無料
▼申し込み方法 事前に申し込みが必要ですので、左記へ電話またはFAX（096―387―8000）、左記二次元コードからお申し込みください。

申し込みはこちら！

問 **熊本県子ども・若者総合相談センター☎096―387―7000**

天支フェスタを開催します

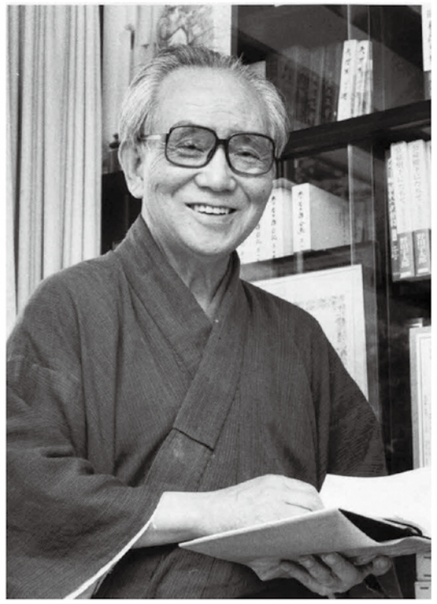
天草支援学校中学部・高等部の生徒たちの学びの成果を製品とおもてなしでお届けします。数に限りがありますので、お早めにお越しください。

▼日時 11月14日㈯ 10時～
※販売開始時間
▼場所 天草拓心高校本渡校舎
▼内容 焼き物や木工製品、手芸製品など

問 **天草支援学校高等部** ☎24―3434

文学の宝を活かす地域づくりシンポジウム

『五足の靴』と野田宇太郎



11月29日㊐

開場／13時～
開演／13時30分～16時まで
場所／志岐集会所（苓北町町民ホール）
熊本県天草郡苓北町志岐444－1

入場無料（先着200人）

▶**主催**　苓北町・苓北町教育委員会
▶**共催**　㈠社㈡天草れいほく観光協会
▶**協力**　野田宇太郎文学資料館、九州朝日放送㈱、㈱KBCMooov

申し込みはこちら！▼

問　天草れいほく観光協会　☎31-1136

同時開催
【野田宇太郎が歩いた天草文学散歩】
野田宇太郎が撮影した貴重な写真と関連資料を展示します

雲仙天草国立公園天草地域指定70周年記念

第21回天竺西遊記登山を開催します



みどりの会（都呂々木場）では、天草下島の最高峰「天竺」を舞台に健康登山イベントを開催します。紅葉や山頂からの素晴らしい眺望を体験しませんか。

▶**日　　時**　11月15日㊐　出発式　9:30～
スタート10:10
ゴール14:30㈠
▶**集合場所**　苓北町木場地区交流施設（木場小学校跡地［苓北町都呂々6118番地2］）
▶**コース**　往復約11.0ｋｍ
▶**参加資格**　当日健康な人で大会の決まりを守れる人※小学生以下は要保護者同伴。
▶**申込期限**　11月11日㊌　17時まで
▶**参 加 料**　高校生以上 1,500円
小中学生 500円
未就学児 無料



▶**申し込み方法**　下記二次元コードから申し込むか、または下記へ電話でお申し込みください。
▶**持参品**　飲料、弁当、ごみ袋、タオル、着替えなど。
▶**その他**　希望される人には、おにぎり弁当（500円）を準備します。申し込み時にお申し出ください。また、参加料などは、当日受け付けで徴収します。お釣りがないようにご協力をお願いします。

申し込みはこちら！▼



問申　㈠社㈡天草れいほく観光協会事務局
☎31-1136

～令和12年4月1日の開校を目指して～

義務教育学校開校に向けた準備が始まりました！



錦戸教育長から諮問書を受け取る野田勝広会長

町では、令和12年4月1日の義務教育学校開校を目指し準備を進めています。9月24日㊌には、学校関係者や保護者、地域の代表などで構成する「苓北町義務教育学校開校準備委員会」が発足し、協議を始めました。

▶なぜ義務教育学校をつくるの？

現在、苓北町には小学校4校、中学校1校があります。これまで、学校教育審議会で「町立小中学校の今後の在り方」について検討を重ね、令和6年11月に、町内の小学校4校と中学校1校を統合し、義務教育学校を新設することが望ましいとの答申を受け、令和7年2月に「学校規模適正化推進計画」、令和7年12月に「義務教育学校基本構想」を策定し、現在の志岐小プール・給食調理場を解体したうえで、調理場一体型の新校舎の建設を決定しました。

義務教育学校は、小学校1年生から中学校3年生までの9年間を一つの学校として、一貫した教育を行うことができ、異学年交流や9年間を見通した学習・生徒指導などを通して、子どもたちの成長を切れ目なく支えることが期待されます。

▶開校に向けた取り組み

次のとおり専門部会や町・教育委員会に検討組織を設け、さまざまな課題について検討を進めます。

▷**総務部会**
校名、校章、校歌、校訓、制服、通学方法、スクールバスなど

▷**保護者・地域連携部会**
新しいPTAの組織・規約、保護者や地域の意見集約など

▷**学校運営部会**
魅力ある学校づくり、学校運営、児童生徒の交流、特別支援教育など

▷**学校施設建設検討専門部会**
新校舎の施設・設備、教室配置、給食調理場など

▷**学校跡地等検討部会**
閉校後の学校施設や跡地の活用など

▶これからの主な予定

令和8年度　校名決定、教育振興基本計画の策定、新校舎基本設計、通学方法などの検討
令和9年度　校章・校歌等の検討、児童生徒の交流、スクールバスなどの検討、学校跡地活用方針の検討
令和10年度　新校舎建設、制服・学用品などの検討
令和11年度　開校に向けた最終準備、閉校・開校に関する取り組み
令和12年4月　義務教育学校 開校

※今後の検討状況などにより、予定が変更となる場合があります。今後も、開校準備の状況について、広報や町ホームページなどを通じてお知らせします。

応募期限 12月21日㊊まで

苓北町立義務教育学校の校名を募集します！

新しい義務教育学校が、子どもたちにとって夢や希望を持って学べる学校となり、また、地域の皆さんに末永く愛される学校となるよう、新しい学校の校名を次のとおり募集します。ぜひ、ご応募ください。

▶応募できる人（※応募は1人1点まで）
▷町内にお住まいの人、または勤務している人
▷町出身の人

▶応募内容
▷新しい学校名
▷その学校名に込めた願いや思い、考えた理由
▷応募者の住所・氏名・年齢・連絡先

▶校名の選定・決定
応募いただいた校名は、苓北町義務教育学校開校準備委員会で選定します。

▶応募方法
持参、もしくは郵送、ＦＡＸ、下記二次元コード、メールからご応募ください。

【応募・問い合わせ先】
教育委員会
〒863-2503　苓北町志岐660番地
TEL：35-2111　FAX：35-1576
E-mail：kyouiku@town.reihoku.lg.jp

応募はこちら！



年金生活者支援給付金制度をご案内します

年金生活者支援給付金とは、公的年金などの収入やその他の所得が一定基準以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。受け取りには請求書の提出が必要です。ご案内や事務手続きは、日本年金機構（年金事務所）が実施します。

▶対象となる人

①老齢基礎年金を受給している人で、以下の全ての要件を満たしている人
- ▷65歳以上である。
- ▷世帯全員の住民税が非課税である。
- ▷年金収入額とその他所得額の合計が約93万円以下である。

②障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している人で以下の全ての要件を満たしている人
- ▷前年の所得額が約492万円以下である。

▶請求方法

▷新たに対象となる場合

対象の人には９月頃からお知らせを送付しています。同封されているはがき（年金生活者支援給付金請求書）に記入し提出してください。

▷年金を受給し始める場合

年金の請求手続きと併せて年金事務所または税務住民課で請求手続きを行ってください。

⚠「年金生活者支援給付金」をかたる詐欺にご注意ください。日本年金機構や厚生労働省から、電話で家族構成や金融機関の口座番号・暗証番号を聞いたり、手数料などの金銭を求めることはありません。

年金生活者支援給付金の請求でお困りの際は、以下の専用ダイヤルにお問い合わせください。

給付金専用ダイヤル

0570−05−4092（ナビダイヤル）

広告



有料広告募集中！

詳しくは、総務課まで！

問　総務課　☎35−1111

広告

11月の如水館　如水館

❑読書週間：10月27日(火)〜11月9日(月)
秋の夜長、虫の音と共に読書してみましょう

❑雲仙天草国立公園天草指定70周年記念展
苓北町会場：10月30日(金)〜11月15日(日)
9:00〜17:00 水・木曜日休館

〒863-2502　−昼休みも開いてます−
天草郡苓北町上津深江278-2（天草慈恵病院横）
社会福祉法人慈永会 ふれあいスペース如水館
☎ 0969-37-0022
URL https://www.jieikai.com/josuikan
HPはこちら

広告

相続・遺言・不動産登記・法人登記・債務整理・訴訟

あさがお司法書士事務所

司法書士　筑紫　正彰

相談無料

〒863-2502
熊本県天草郡苓北町上津深江4357-1
■TEL 0969-31-1411 ■FAX 0969-31-1412
■携帯090-5942-8234

地域の力で子どもたちの未来を育む里親になりませんか？



▶全ての子どもに安心できる居場所を

さまざまな事情で自分の家族と一緒に暮らすことができない子どもたちがいます。そうした子どもたちに、愛情と温かい家庭での生活を提供するのが「里親制度」です。

里親家庭は、特別な資格ではなく、子どもたちを温かく迎え入れ、その成長を見守ってくださる「ごく普通の家庭」です。家庭で過ごす経験は、子どもたちの健やかな成長と自立に向けた力を育む上で、かけがえのない宝物となります。

「自分に務まるだろうか」「経済的な負担は？」といったご心配はあるかと思いますが、児童相談所や里親支援センターなどがしっかりとサポートします。

研修と相談

里親になる前の研修はもちろん、里親になった後も、里親等支援員による継続的な相談や助言を提供します。

経済的な支援

子どもの養育にかかる費用、教育費、医療費などは、公的な里親手当や生活費として支払われます。

専門的なケア

子ども特有の悩みや行動については、専門家と連携してサポートします。

里親になることで得られるもの

里親になることは、子どもたちに幸せを届けるだけでなく、里親家庭自身にも大きな喜びと成長をもたらします。

「里親」という選択肢は、特別なことではありません。子どもは、地域の宝です。全ての子どもが「生まれてきてよかった」と思える社会にするために、私たちにできることを一緒に考えてみませんか。まずはお気軽にお問い合わせください。

問　**養育家庭支援センターきらきら**
☎096−383−8100
メール：kirakira@jiaien.or.jp

令和8年度 陸上・海上・航空自衛隊などの採用試験のご案内
令和9年度入校 陸上自衛隊高等工科学校の入学試験のご案内

採用職種・定員	受験資格	受付期間（１次試験日程）	試験会場
陸上・海上・航空一般曹候補生	採用予定月の１日現在で、18 歳以上 33 歳未満の人	期間：11 月 20 日㊎まで （WEB 試験：11 月 28 日㊏～12 月１日㊐の期間のいずれか１日）	WEB 試験 →任意の場所
２等陸・海・空士（任期制自衛官）		年間を通じて行っています。 ※詳細については、下記へお問い合わせください。	WEB 試験 →任意の場所 口述・身体検査 →北熊本駐屯地または健軍駐屯地（熊本市）
陸上自衛隊高等工科学校生徒（定員：約 350 人）	中卒（見込みも含む。）で、17 歳未満の男子	期間：令和９年１月 14 日㊌まで （試験：令和９年１月 24 日㊏） ※推薦については、別途お問い合わせください。	熊本地方合同庁舎Ａ・Ｂ棟（熊本市） ※予定

申し込み・お問い合わせ
自衛隊熊本地方協力本部天草駐在員事務所（天草市浄南町）　☎22-3349

詳しくはこちら！

11月 まちのカレンダー

家庭用としてご利用ください

可・生 可燃ごみ・生ごみ収集日
不・資 不燃ごみ・資源物収集日
坂・志 …坂瀬川・志岐（年柄除く）
富・都・年…富岡・都呂々・年柄
（※発行日時点）

日	月	火	水	木	金	土
1 富岡地区文化祭 9:00～ 富公 （10月31日～） 都呂々地区文化祭 9:00～ 都公	**2** 可・生 全地区	**3** 文化の日	**4** 不・資 坂瀬川	**5** 可・生 坂・志 脳いきいき教室 13:00～ 保 巡回バス運休日 麟泉の湯休館日	**6** 可・生 富・都・年	**7** 苓北夕やけマラソン2026 14:30～ 富公 （町内一円） 家庭用大型ごみ無料収集 （浜之町、明神山、下向、釜の下、平木、的場）
8 苓北町避難訓練 8:40～（町内全域） 苓北町防災訓練 8:40～ （都呂々小グラウンド） 坂瀬川地区文化祭 9:00～ 坂体	**9** 可・生 坂・志	**10** 可・生 富・都・年 苓北町防災の日	**11** 不・資 志　岐	**12** 可・生 坂・志	**13** 可・生 富・都・年 乳児健診 13:00～ 保 水道料等の通知書発送日	**14** 志岐地区文化祭 9:00～ 体セ （～15日） (出張)れいほく サンセットマルシェ 10:00～15:00 （九電苓北発電所）
15 第21回 天竺西遊記登山 9:30～ （木場地区交流施設）	**16** 可・生 坂・志	**17** 可・生 富・都・年	**18** 不・資 富　岡 離乳食講習会 13:15～ 保	**19** 可・生 坂・志 巡回バス運休日 麟泉の湯休館日	**20** 可・生 富・都・年 【広報れいほく発行日】	**21**
22 第29回 苓北ふるさと ふれあい文化祭 11:00～ 志集	**23** 勤労感謝の日	**24** 可・生 全地区 75歳到達者説明会 9:00～ 保	**25** 不・資 都・年 町税等の口座振替日	**26** 可・生 坂・志	**27** 可・生 富・都・年	**28** 夏目漱石来島 130周年記念 文化講演会 14:00～ 志集
29 文学の宝を活かす 地域づくりシンポジウム 「五足の靴」と野田宇太郎 13:30～ 志集	**30** 可・生 坂・志 町税等の納期限	**12/1** 可・生 富・都・年	**2** 不・資 坂瀬川	**3** 可・生 坂・志 巡回バス運休日 麟泉の湯休館日	**4** 可・生 富・都・年	**5**

保 保健センター
志集 志岐集会所
富公 富岡公民館
都公 都呂々公民館
総セ 町民総合センター
体セ 体育センター
坂体 坂瀬川小学校体育館

○乳児（３カ月児・７カ月児）健診
→令和８年７月・令和８年３月に生まれた乳児

○離乳食講習会
→令和８年６月～７月までに生まれた乳児

毎週水曜日
富岡ビジターセンター 休館日
苓北町温泉プール 休館日

毎週木曜日
苓北町歴史資料館 休館日

こせきの窓 9月 受付分

《新生活運動の推進》「お返しは廃止し、お礼状を送りましょう」

お悔やみ申し上げます （敬称略）

区名	氏名	年齢	区名	氏名	年齢
和田	錦戸　律子	97歳	年柄	平井　謙治	86歳
和田	浦西　倭夫	85歳	二丁目	長井すみえ	70歳
松原	瀬形　昭寛	72歳	古里	松本　昭幸	87歳
川向	田尻　重之	98歳	松野	松尾サツキ	87歳
釜	山口　一康	77歳	涼松	大田ユキエ	79歳
紺屋町	柗下　博	74歳			

善意の寄付 ありがとうございました

●社協寄付（９月受付分）
若松　秀喜さん　藤本　悦子さん　柗下　昇さん
瀬形　博文さん　錦戸　律子さん　平井ヨシ子さん
長井　洋一さん　田尻　義郎さん

●広報れいほく郵送料寄付（R８.８.10～R８.10.14）
浦田　寶一さん（長崎県）

11月休日当番医

（発行日時点）

休日当番医　休日薬局

１日（日）	天草慈恵病院	（内）	☎37−1111
３日（火・祝）	天草慈恵病院		☎37−1111
	（内・循・泌・整・耳・小）		
８日（日）	天草慈恵病院	（内）	☎37−1111
	苓北クリニック	（内）	☎35−1119
15日（日）	天草慈恵病院	（内）	☎37−1111
22日（日）	苓北医師会病院	（泌）	☎35−1133
23日（月・祝）	天草慈恵病院		☎37−1111
	（午前:内・循・整・耳）		
	（午後:内・循・整・耳・小）		
29日（日）	天草慈恵病院	（内）	☎37−1111
	苓北医師会病院	（未定）	☎35−1133

※内（内科）、循（循環器科）、泌（泌尿器科）、整（整形外科）、耳（耳鼻咽喉科）、小（小児科）
※最新情報は休日在宅医自動電話案内（☎23-1400）でご確認ください。

町の動き 令和８年９月末現在 ※（）は前月比

人口
5,885人（△13）

男 2,808人（△６）
女 3,077人（△７）
世帯数 2,942戸（０）

公表します 町長交際費

（令和８年９月処理分）

区　分	件数	金　額
弔　慰	０件	０円
見　舞	０件	０円
御　祝	０件	０円
賛　助	０件	０円
接　遇	１件	40,000円
会　費	０件	０円
みやげ・記念品	０件	０円
その他	０件	０円
計	１件	40,000円

町長交際費とは、町長が円滑な行政運営を図るために町を代表して行う外部との交際に要する経費です。クリーンな行政運営を目指す苓北町では、町長交際費を毎月公表します。

用語解説
- 町政関係者に対する香典、供花などに係る経費
- 見舞　町政関係者の病気、災害などの見舞いに係る経費
- 御祝　記念行事、式典、祝賀会などに際しての祝いに係る経費
- 賛助　各種大会、新聞などの特別企画などで公益性のあるものへの賛助
- 接遇　来客、町政関係者との懇談などに係る経費
- 会費　円滑な町政運営に資する会議、会合、研修会への参加に係る経費
- みやげ・記念品　来客、町政関係者へのみやげ、記念品などに係る経費
- その他　上記の区分に掲げるもの以外に係る経費

問 総務課 ☎35-1111

ハローワーク天草（常用一般分抜粋）

求人情報をお知らせします！

令和８年８月20日～９月18日時点のハローワーク天草求人情報をお知らせします。詳しくは、天草公共職業安定所（☎22-8609）へお問い合わせください。

ハローワークインターネットサービス
求人一覧（苓北町）

雲仙天草国立公園天草指定70周年記念 苓北夕やけマラソン2026
交通規制を行います



問　教育委員会　☎35−2111



苓北夕やけマラソン２０２６の開催に伴い、上記のとおり交通規制を行います。大変ご迷惑をおかけしますが、当日は迂回路のご利用をお願いします。

富岡方面への通行車は、町道東目線（東海岸）をご利用ください。

“原”点回帰

恒例の町民体育祭。志岐、富岡のそれぞれの大会を盛り上げようとする町民の皆さんの姿がありました。今回私が取材に行った町民体育祭志岐大会では、会場内は多くの笑顔に包まれていました。大会を盛り上げようと奮闘する参加者の皆さんの姿に私も、とても心を動かされました。区によっては、その後の打ち上げも大盛況だったようです。町民の心が一つになる町民体育祭。地域のつながりを感じるイベントやお祭りは、やはり大事ですね。参加した皆さんお疲れ様でした▼スポーツの秋。先日、日本で開催された「第20回アジア競技大会」は、テレビで多くの皆さんが応援をされたのではないでしょうか。女子ソフトボールでは、鉄腕・44歳の上野由岐子選手が力投を見せていました。ベテランとなった今でも日本ソフトボール界を背負い、チームの中心となり奮闘する姿に胸がとても熱くなりました。スポーツは、私達に活力を与えてくれますよね。

（荒木原弥）

■発行／苓北町役場　〒863-2503 熊本県天草郡苓北町志岐660番地
☎0969-35-1111 FAX0969-35-2454
■発行日／令和8年10月21日　■編集／総務課
■印刷／㈱印刷センター